

■技術解説

海外のドビー織物用 CAD

ドビー織物用 CAD は、コンピュータの画面上で綜統通しと紋柱、および色系配列、糸密度などを入力すると、織り柄を確認することができるソフトウェアであり、デザイン作業に欠かせないツールになっている。国内のソフトウェアも高い評価を得ているが、海外の CAD 技術の水準を知るため、ここでは海外、主としてヨーロッパの Web page を参考にしていいくつかの製品を紹介する。

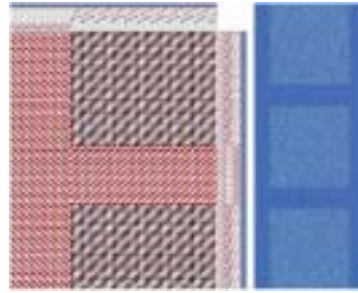
フランス Pointcarré 社 Dobby Weaving Software

Weave Design Software

Pointcarré 社のソフトは織り柄を表示する際の色系表現の美しさが持ち味である。

Dobby Weaving Software800 種類のサンプルを備え、組織図から紋柱図を作成するときは組織図をドラッグ&ドロップするなど操作性にも工夫をこらしている。二重組織にも対応している。ストーブリ、ドルニエ、ソメット、スルザー、ピカノールなどの織機やストーブリ・デルタ 200 などの自動経系通し機とデータを連携することが可能である。

Weave Design Software はブークレ系やスラブ系などを表現でき、比較的シンプルな操作性を特徴とする。

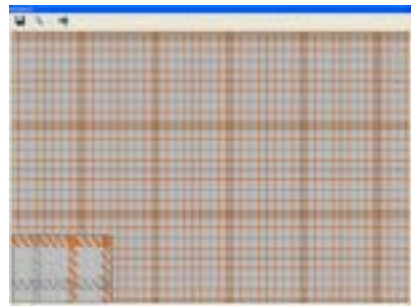


オランダ NedGraphics BV 社 Vision Dobby(Pro)

は豊富な編集機能を備え、入力画面はデザイナーであろうと技術者であろうと使いやすいように設計されている。意匠系などをスキャナで読みとってデータとして使用する機能や、起毛効果を表現する機能を有している。二重組織にも対応している。

イラン Arsham Koosha 社 Dobby Designer

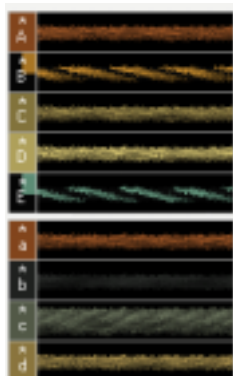
4000 種の組織図を備え、様々な編集機能を有している。メランジ、マルチカラー、空糸などを表現することができる。



イラン Booria CAD/CAM Systems 社 Dobby Designer

500 種の組織図を備え、様々な編集機能を有している。データベースから糸の質感を選択することによりリアルな表面感を表現でき

る。

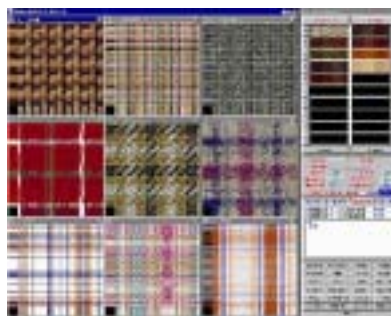


ドイツ EAT 社 Design Scope victor Dobby

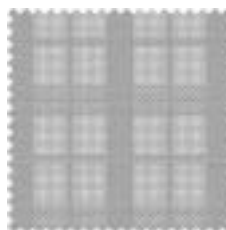
色糸配列、綜続通し、紋柱図、箴引き込みのデータは、赤と白色の組み合わせまたは色糸配列の色で表示できる。ジャカード組織をドビー織機で織れるか解析するのに便利な機能を有する。

イタリア ORINTEX Menfis and Dolphin

糸の色を複数色で表現したり意匠系などの糸形状を表現することができる。組織は4000種を備える。織機、Herget またはスズキ整経機、デルタ自動経通し機などにデータを連携することができる。



スロベニア Arahne. d. o. o. ArahWeave
糸の構造を編集したり、起毛効果や密度差など織物の質感を表現できる。



(愛知県産業技術研究所 尾張繊維技術センター 池口達治)